

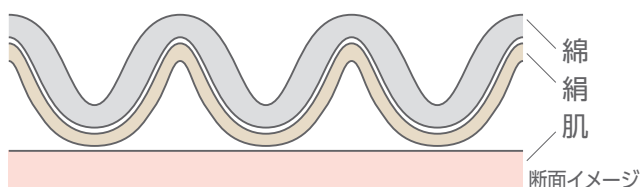
# にっとたび

履きやすく、肌ざわりなめらか。



## 天然繊維の「絹」と「綿」が主原料

- 絹が内側、綿が外側になるように編み上げることで肌に絹がふれる構造になっています。



## 脱ぎ履きがしやすいニット製

- 形状は足袋ですが、一般的な靴下と同じニット構造のため、伸縮しやすく多くの方にとって脱ぎ履きがしやすい足袋です。
- 絹は人の肌と同じタンパク質からできているため肌ざわりがなめらかで、また吸湿・放湿性を持つため肌を適度に保湿します。

製造



**KAWATOKU** 川徳商事株式会社



京都老舗の会  
Kyoto Company Century Club



文化庁  
京都へ

京都市上京区大宮通今出川上る観世町124 TEL:075-441-4136 FAX:075-441-4130 E-Mail:bwa25851@nifty.com



## 「絹」の特長



### 人の肌と同じタンパク質

絹は蚕が作った繭をもとに作られます。そのため、絹は人の肌と同じくタンパク質によって構成されており、化学繊維に比べて親和性が良いため、かゆみやかぶれを起こしにくい優しい糸です。

### 適度な吸湿・保湿性

絹は内部に多くの空間をもつ構造をしており、そこに空気や水分を適度に吸収、放出することができます。同じく吸水性が高いと言われる綿の約1.3~1.5倍も吸水力があります。

また、もともと水分率が高いため保湿性、保温性にも優れており、絹で作られた衣類は夏涼しく、冬暖かいといわれています。

さらに水分率が高いことから化学繊維に比べて静電気が起きにくいという特長もあります。

水分率(%)

	水分率(%)
絹	11.0
綿	8.5
ポリエステル	0.4
ナイロン	4.5

だから **にっとたび** は  
内側に「絹」を使っています。



### 紫外線を吸収

蚕の繭はもともと雨風、そして紫外線から蚕を守るように作られており、絹糸も紫外線を吸収する作用があります。ただし紫外線を吸収しすぎると変色、劣化するという弱点もあります。

### 静菌作用

繭から取出したばかりの絹は抗菌作用がある、セリシンという物質に覆われています。ただし、ほとんどのセリシンは糸を作る際の精練(セイレン)と呼ばれる作業で除去されてしまうため、衣類に使われる絹には抗菌や消臭といった効果はほとんど無くなっています。ただし静菌作用(菌の発育速度を低下させる作用)があるという研究結果もあります。

## 「綿」の特長



### 強度が高く水に強い

綿は天然繊維の中でも強度が高いです。また吸水性がよい特長を持ちますが、吸水しても強度が落ちず、むしろ湿っている状態の方が強度が高いという珍しい特長を持っています。

引張強度(g/d)

	乾燥時	湿潤時
綿	3.0~4.9	3.3~6.4
羊毛	1.0~1.7	0.7~1.5
絹	3.0~4.0	2.1~2.8
ポリエステル(F)	4.3~6.0	4.3~6.0
ナイロン	4.8~6.4	4.2~5.9

### 熱に強い

多くの軍手やキッチン用ミトンに綿が使用されていることから分かるように、綿は強

度が高く熱に強い特長を持っています。そのため摩擦の熱にも耐え変形しにくいという点も靴下等に使用される理由の一つです。

耐熱性

	耐熱性
綿	235℃で分解 (275~456℃で燃焼)
羊毛	130℃で分解 (205℃で焦げる)
絹	150℃で分解 (120℃×5hで黄変)
ポリエステル	238~240℃で軟化 255~260℃で溶解
ナイロン	180℃で軟化 215~220℃で溶解

だから **にっとたび** は  
外側に「綿」を使っています。



### アルカリに強い

綿は天然繊維の中でも薬品への耐性が高い素材です。強アルカリの耐性もあることからアルカリ性洗剤の使用ができ、比較的気軽に洗濯や漂白等のお手入れができます。

**KAWATOKU**

川徳商事株式会社

TEL:075-441-4136 E-Mail:bwa25851@nifty.com

